

保存会活動に参加しませんか？ すがすがしい気持ちになれます！

田子山富士保存会では、活動のお手伝いをしていただける方を募集しています。まず、活動の内容を部会別に紹介します。

【活動内容】

①**環境整備部会**：県の文化財である田子山富士塚を良い状態で維持管理するため、草刈り清掃をはじめ、樹木の剪定・モグラ除去・崩落土のメンテなどを行います。（部会長：小川勝則）

②**入山対応部会**：増加する入山者に、安全で楽しく登拝いただくため、当番制で入山対応・説明ガイドを行い、年始や山開きなどの混雑時には安全誘導を行います。（部会長：新田泰男）

③**行事部会**：年々盛大になる「山開き」・「山仕舞い（お焚き上げ）」の準備や当日の運営とともに、半年ごとに注連縄（しめなわ）・紙垂（しで）の取替え作業を行います。（部会長：綱島岡司）

④**研修部会**：毎年4月29日に開催される「吉田胎内祭」（富士吉田市）にバス1台で行く段取りをします。また11月初旬に開催される「志木市民文化祭」にはパネル類を準備し、展示・説明を行います。（部会長：一ノ倉達也）

⑤**事業部会**：志木市商工会が中心になって行う「にぎわい創出」の事業で、「山開き」・「山仕舞い」に伴う事業、宣伝のためのビデオ作り、説明ガイドシステム（日本語版・英語版）の作成管理などを行います。（部会長：武藤典夫）

【活動によるメリット】

①すべて奉仕活動ですが、多くの人に喜んでもらえて、お金では買えない充実感・達成感をいただくことができます。

②今まで縁の無かった方とご縁が出来て、世界が広がります。

③参加に制限がある「吉田胎内祭」に、優先的に参加できます。

④すがすがしい気持ちで帰宅でき、家庭円満になります。

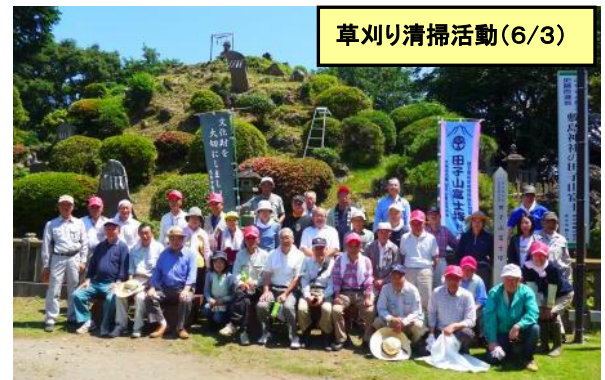
➡さあ、一緒に活動してみませんか？

出来る範囲でかまいません。

ご興味のある方は、お近くの役員

または事務局（471-0049）に、

お声掛け下さい。お待ちしております！



表ページのつづき（活動内容の紹介）



「山開き」のときは、入山者を誘導します



吉田胎内祭で「塩加持」(祓い清め)を受ける会員

ラフ・ラフ・ツリー、倒れる！

御胎内の上に生えていた「ラブ・ラブ・ツリー」の内のヒノキ（男性）が、10月1日午前1時14分（ビデオの記録による）、台風24号の強風により倒れてしまいました。「縁結び・夫婦円満」の霊験あらたかと言われていましたが、誠に残念なことです。

倒れたヒノキは幹が空洞になっており、無残な姿でしたが、一方、ムクノキ（女性）の方は、ビクともせず健在です。何だか身につまされる思いがしました。



ドローン撮影の田子山富士



志木市商工会では、町の「にぎわい創出」の一環として、下記2件の制作を行いました。

①スマホ等で利用できる「**田子山富士ガイドシステム**」（左の画面参照）を制作しました。これは、田子山富士の15か所での説明がスマホを通して受信できるシステムで、日本語版と英語版が用意されています。ご活用ください。

②「**PR動画(宣伝用ビデオ)**」はドローンを使つての撮影（上の写真）が行われ、田子山富士を立体的に紹介する魅力的なビデオができました。（事務局長：小峰一郎）

「ガイドシステム」の画面

すがすがしく 草刈り清掃 次回は11月18日（日）9時より ご協力ください！